

事業所名

児童発達支援 ぐりん

支援プログラム

作成日

令和6年

12月

1日

法人（事業所）理念		・心の中の「楽しい」を生み出し幸せを追求する。						
支援方針		・小さな成功体験で「できた」を増やす。・できることが増えて「自信」につながる。・考え方もポジティブになっていき自己肯定感up！を目標に、どの子も笑顔・成功・自信がもてるように個別支援・集団支援をする。						
営業時間		9時	30分から	13時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・睡眠、食事、排泄等の基本的な生活習慣を形成し、健康状態の維持・改善に必要な生活リズムを身につけられるように支援する。						
	運動・感覚	・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力に維持・強化を図る。						
	認知・行動	・感覚の活用や認知機能の発達、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、これらの感覚から情報が適切に取得され、認知機能の発達を促す支援を行う。						
	言語 コミュニケーション	・具体的な事物や体験と言葉を結びつけること等により自発的な発声を促し、体系的な言語を身につけることができるよう支援する。						
	人間関係 社会性	・子どもが基本的な信頼感を持つことができるように、環境に対する安心感・信頼感、人に対する信頼感、自分に対する信頼感を育む支援を行う。						
家族支援		・家族の意向を把握し尊重して支援計画を立てて進めていく。（愛着の形成）			移行支援		・ライフステージの切り替えを見据えた取り組み、事業所以外での生活や育ちの場の充実に向けた取り組み、地域とつながりながら日常生活を送るための取り組みをする。（例：保育所等への移行支援）	
地域支援・地域連携		・保育園、幼稚園、幼保こども園、相談支援事業所、担当福祉課等と連携をもつ。			職員の質の向上		・強度行動障害支援者養成研修、毎日のミーティングからの事例検討事業所内研修、外部研修等、保育園等の見学	
主な行事等		・月1回の避難訓練 ・運動会 ・ハロウィン ・クリスマス会、マジックショー ・初詣 ・豆まき ・ひな祭り						